

大阪市の施策全般について

民間ネット調査(令和4年2月実施)の結果

【調査目的】

現在、大阪市では「めざす姿」を実現し豊かな大阪をめざすため、「① ウィズコロナにおける対策と大阪の再生」と「②ポストコロナに向けた府市一体による大阪の成長」という方針のもと、次の9つの具体的な施策を重点的に推進しています。

① ウィズコロナにおける対策と大阪の再生

ア 新型コロナウイルス感染拡大防止対策の充実

【主な取組み】

新型コロナウイルスワクチン接種の適切な実施、医療・検査体制の確保、学校園等への感染拡大防止対策支援 など

イ 子育て・教育環境の充実

【主な取組み】

ICT教育の充実、児童虐待防止対策、子どもの貧困対策、保育所入所枠確保、特定不妊治療を受ける方への支援 など

ウ 暮らしを守る福祉等の向上

【主な取組み】

住居確保給付金支給や総合就職サポート事業の実施など市民生活への支援、特別養護老人ホーム入所枠拡大、認知症高齢者支援 など

エ 各区の特色ある施策の展開

【主な取組み】

西成特区構想 など

オ 大阪経済の再生

【主な取組み】

中小企業等の事業継続の下支え、観光関連産業や文化芸術活動等の回復・活性化の支援 など

② ポストコロナに向けた府市一体による大阪の成長

ア 経済成長に向けた戦略の実行

【主な取組み】

2025 万博の開催準備、統合型リゾート(IR)の立地の実現、スマートシティ戦略の推進、国際金融都市の実現、御堂筋の歩行者空間整備 など

イ 都市インフラの充実

【主な取組み】

うめきたのまちづくり、なにわ筋線や淀川左岸線延伸部の整備 など

ウ 防災力の強化

【主な取組み】

災害救助物資の充実、避難所等の感染症対策の強化、防潮堤の整備 など

エ 成長産業の育成

【主な取組み】

MICE誘致、観光の基幹産業化、ビジネス環境づくり、中小企業支援 など

この9つの中から主な具体的施策について、ご意見をお聞きし、今後の参考とすることを目的としています。

《めざす姿》

- ・新型コロナウイルス感染拡大の防止、市民生活への支援及び大阪経済の再生を進め、コロナを乗り越えた先にある大阪の成長・発展を確たるものとし、日本の成長をけん引する東西二極の一極として、世界に存在感を発揮する「副首都・大阪」の確立・発展をめざす。
- ・将来も活気があり続け、誰もが安心して暮らすことができるよう、子育てや子どもたちを取り巻く環境の整備などを着実にを行い、「重大な児童虐待ゼロ」の実現をめざす。
- ・地域において、多様な活動主体が「自らの地域のことは自らの地域が決める」という意識のもと、相互に理解し信頼し合いながら協働して豊かなコミュニティが形成されること、さらにこれらの活動主体と行政とが協働して「公共」を担う、活力ある地域社会の実現をめざす。

【調査期間】

令和4年2月1日（火曜日）～ 2月3日（木曜日）

【留意点】

※質問文及び選択肢などの長い文章については、簡略化して表示している場合があります。

※数値(%)は、各実数を元に比率表示し、小数第2位を四捨五入しています。

したがって、内訳の合計が全体の計に一致しないことがあります。

※本アンケートの回答者は民間調査会社に登録するインターネットモニターであり、回答者の構成は無作為抽出サンプルのように「市民全体の縮図」ではありません。そのため、調査結果は、「市民全体の状況」を示すものではなく、あくまで本アンケートの回答者の回答状況にとどまります。

【回答者数と内訳】

●回答者数 500名

●回答者の性別

年代	人数	割合
男性	250	50.0%
女性	250	50.0%
合計	500	100.0%

●回答者の年代

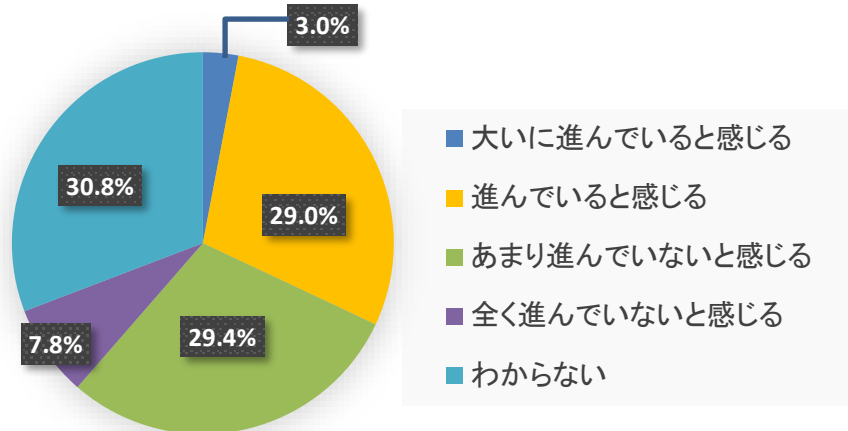
年代	人数	割合
18歳～29歳	100	20.0%
30歳～39歳	100	20.0%
40歳～49歳	100	20.0%
50歳～59歳	100	20.0%
60歳以上	100	20.0%
合計	500	100.0%

【結果の概要】

「子育て・教育環境の充実」が進んでいると感じられますか。

問1 主な取組み:ICT教育の充実、児童虐待防止対策、子どもの貧困対策、保育所入所枠確保、特定不妊治療を受ける方への支援 など

令和3年度の回答結果	回答者全体 (500名)	
大いに進んでいると感じる	15	3.0%
進んでいると感じる	145	29.0%
あまり進んでいないと感じる	147	29.4%
全く進んでいないと感じる	39	7.8%
わからない	154	30.8%
合計	500	100.0%



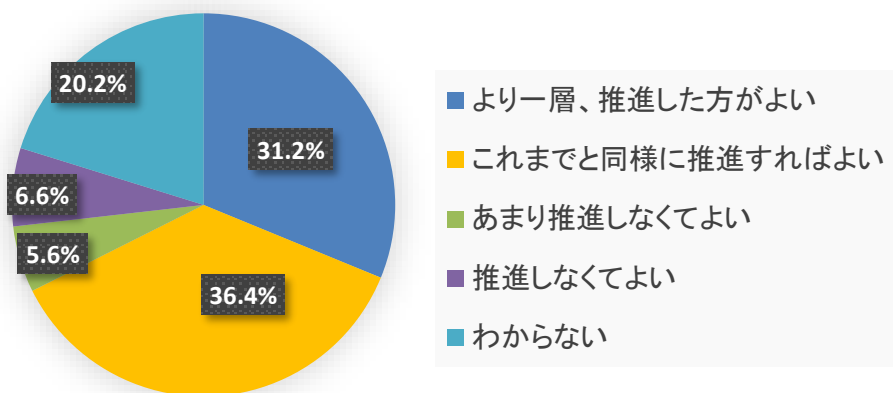
昨年度の回答結果	回答者全体 (500名)	
大いに進んでいると感じる	15	3.0%
進んでいると感じる	120	24.0%
あまり進んでいないと感じる	159	31.8%
全く進んでいないと感じる	34	6.8%
わからない	172	34.4%
合計	500	100.0%

【調査結果】

「大いに進んでいると感じる」、「進んでいると感じる」と答えた方が32.0%、「あまり進んでいないと感じる」、「全く進んでいないと感じる」と答えた方が37.2%となっており、概ね4割の方が進んでいないと答えているが、昨年度と比較すると「大いに進んでいると感じる」、「進んでいると感じる」と答えた方が5.0ポイント増加している。

問2 今後、「子育て・教育環境の充実」について、どのようにすればよいと思いますか。

令和2年度の回答結果	回答者全体 (500名)	
より一層、推進した方がよい	156	31.2%
これまでと同様に推進すればよい	182	36.4%
あまり推進しなくてよい	28	5.6%
推進しなくてよい	33	6.6%
わからない	101	20.2%
合計	500	100.0%



昨年度の回答結果	回答者全体 (500名)	
より一層、推進した方がよい	192	38.4%
これまでと同様に推進すればよい	161	32.2%
あまり推進しなくてよい	22	4.4%
推進しなくてよい	18	3.6%
わからない	107	21.4%
合計	500	100.0%

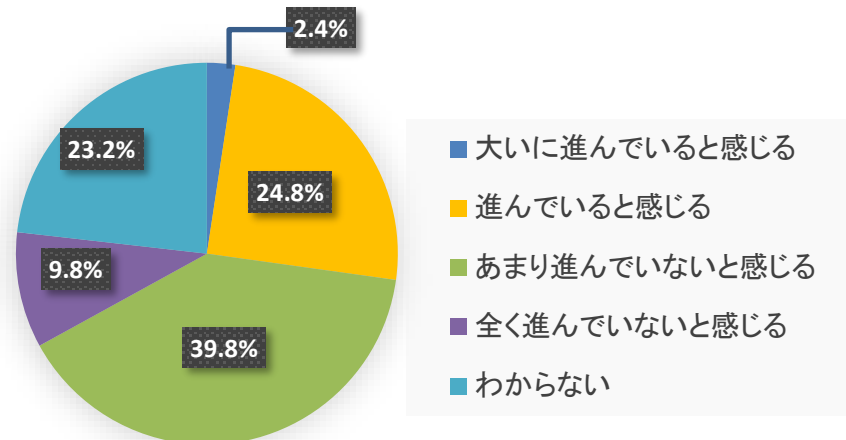
【調査結果】

「より一層、推進した方がよい」、「これまでと同様に推進すればよい」と答えた方が67.6%、「あまり推進しなくてよい」、「推進しなくてよい」と答えた方が12.2%となっており、概ね7割の方が推進した方がよいと答えているが、昨年度と比較すると「より一層、推進した方がよい」、「これまでと同様に推進すればよい」と答えた方が3.0ポイント減少している。

「大阪経済の再生」「経済成長に向けた戦略の実行」が進んでいると感じられますか。

問3 主な取組み：中小企業等の事業継続の下支え、観光関連産業や文化芸術活動等の回復・活性化の支援、2025 万博の開催準備、統合型リゾート(IR)の立地の実現、スマートシティ戦略の推進、国際金融都市の実現、御堂筋の歩行者空間整備 など

令和3年度の回答結果	回答者全体 (500名)	
大いに進んでいると感じる	12	2.4%
進んでいると感じる	124	24.8%
あまり進んでいないと感じる	199	39.8%
全く進んでいないと感じる	49	9.8%
わからない	116	23.2%
合計	500	100.0%



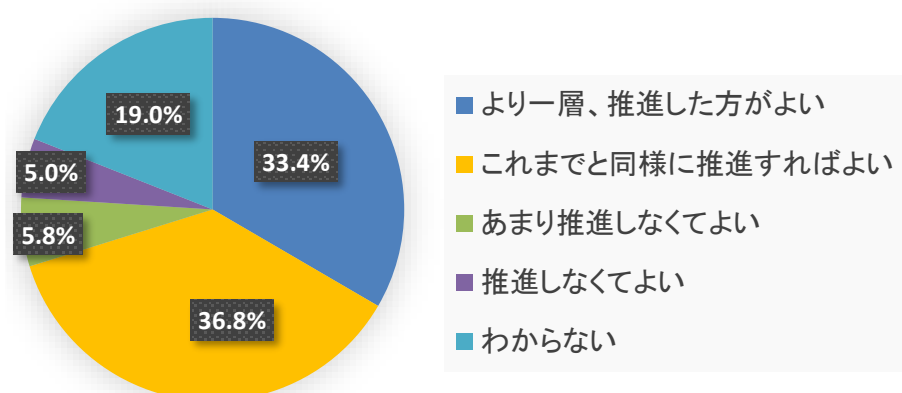
昨年度の回答結果	回答者全体 (500名)	
大いに進んでいると感じる	27	5.4%
進んでいると感じる	88	17.6%
あまり進んでいないと感じる	166	33.2%
全く進んでいないと感じる	79	15.8%
わからない	140	28.0%
合計	500	100.0%

【調査結果】

「大いに進んでいると感じる」、「進んでいると感じる」と答えた方が27.2%、「あまり進んでいないと感じる」、「全く進んでいないと感じる」と答えた方が49.6%となっており、概ね5割の方が進んでいないと答えているが、昨年度と比較すると「大いに進んでいると感じる」、「進んでいると感じる」と答えた方が4.2ポイント増加している。

問4 今後、「大阪経済の再生」「経済成長に向けた戦略の実行」について、どのようにすればよいと思いますか。

令和3年度の回答結果	回答者全体 (500名)	
より一層、推進した方がよい	167	33.4%
これまでと同様に推進すればよい	184	36.8%
あまり推進しなくてよい	29	5.8%
推進しなくてよい	25	5.0%
わからない	95	19.0%
合計	500	100.0%



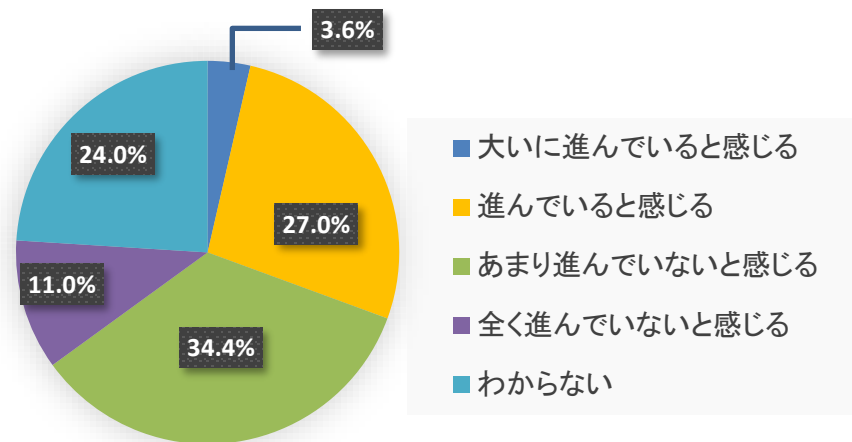
昨年度の回答結果	回答者全体 (500名)	
より一層、推進した方がよい	201	40.2%
これまでと同様に推進すればよい	130	26.0%
あまり推進しなくてよい	29	5.8%
推進しなくてよい	28	5.6%
わからない	112	22.4%
合計	500	100.0%

【調査結果】

「より一層、推進した方がよい」、「これまでと同様に推進すればよい」と答えた方が70.2%、「あまり推進しなくてよい」、「推進しなくてよい」と答えた方が10.8%となっており、7割以上の方が推進した方がよいと答えており、昨年度との比較においても「より一層、推進した方がよい」、「これまでと同様に推進すればよい」と答えた方が4.0ポイント増加している。

問5 「めざす姿を実現し大阪を豊かにするための施策」が進んでいると感じられますか。

令和3年度の回答結果	回答者全体 (500名)	
大いに進んでいると感じる	18	3.6%
進んでいると感じる	135	27.0%
あまり進んでいないと感じる	172	34.4%
全く進んでいないと感じる	55	11.0%
わからない	120	24.0%
合計	500	100.0%

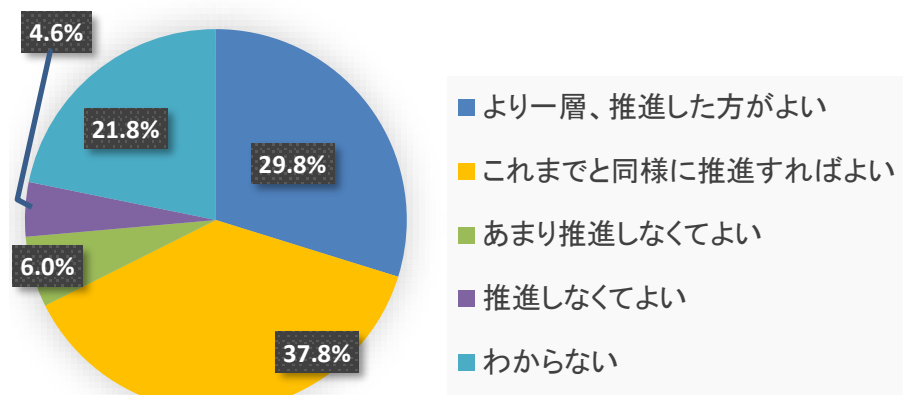


【調査結果】

「大いに進んでいると感じる」、「進んでいると感じる」と答えた方が30.6%、「あまり進んでいないと感じる」、「全く進んでいないと感じる」と答えた方が45.4%となっており、4割以上の方が進んでいないと答えているが、昨年度と比較すると「大いに進んでいると感じる」、「進んでいると感じる」と答えた方が2.4ポイント増加している。

問6 今後、「めざす姿を実現し大阪を豊かにするための施策」について、どのようにすればいいと思いますか。

令和3年度の回答結果	回答者全体 (500名)	
より一層、推進した方がよい	149	29.8%
これまでと同様に推進すればよい	189	37.8%
あまり推進しなくてよい	30	6.0%
推進しなくてよい	23	4.6%
わからない	109	21.8%
合計	500	100.0%



【調査結果】

「より一層、推進した方がよい」、「これまでと同様に推進すればよい」と答えた方が67.6%、「あまり推進しなくてよい」、「推進しなくてよい」と答えた方が10.6%となっており、概ね7割の方が推進した方がよいと答えているが、昨年度と比較すると「より一層、推進した方がよい」、「これまでと同様に推進すればよい」と答えた方が0.4ポイント減少している。

昨年度の回答結果	回答者全体 (500名)	
より一層、推進した方がよい	209	41.8%
これまでと同様に推進すればよい	131	26.2%
あまり推進しなくてよい	28	5.6%
推進しなくてよい	20	4.0%
わからない	112	22.4%
合計	500	100.0%